

施策の方向VI

あらゆる男女間の暴力的行為の根絶

1 配偶者等からの暴力への対策の推進

(1)ドメスティック・バイオレンスに対する社会的認識の徹底

事業名	担当課	平成22年度具体的施策の実施状況 〔H22予算：千円〕	平成23年度具体的施策の取組 〔H23予算：千円〕
◆「女性に対する暴力をなくす運動」の実施	青少年・男女共同参画課	☆毎年11月12日～25日の「女性に対する暴力をなくす運動」期間に、県内各地で街頭啓発等を実施 ・警察本部、民間団体等と連携 ・ふれあい人権フェスタでの啓発ブース展示	☆毎年11月12日～25日の「女性に対する暴力をなくす運動」期間に、県内各地で街頭啓発等を実施 ・ふれあい人権フェスタでの啓発ブース展示 ・警察本部、民間団体等との連携 ・運動の趣旨をラジオ等により広報
◆男女共同参画センター運営	青少年・男女共同参画課 (男女共同参画センター)	・デートDV啓発(講演会・パネルディスカッションの実施) (参加：175人) ・性暴力被害者支援講座 (2会場 参加：71人)	・デートDV啓発(県内教師への講演会・県内高校への出前講座実施) 〔1,468〕 ・性暴力被害者支援講座
◆DVをなくすための意識啓発	警察本部生活安全企画課	☆広報啓発活動 ・県警察ホームページにおけるストーリー・DV用の広報記事掲載 ・相談者に対するパンフレット類の配付 ・「女性に対する暴力をなくす運動」における街頭啓発への参加	☆早期相談を促すための広報啓発活動

(2)相談体制の充実等

事業名	担当課	平成22年度具体的施策の実施状況 〔H22予算：千円〕	平成23年度具体的施策の取組 〔H23予算：千円〕
◆女性相談所管理運営	子ども未来課	☆「売春防止法」及び「配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護に関する法律」に基づき、対象者の未然防止と早期発見の啓発、相談、被害者の保護、自立支援等を目的とした事業の実施 ☆紀南地方において、相談や緊急保護等の機能を持った総合的なDV被害者支援のためのセンターの運営 〔17,719〕	☆「売春防止法」及び「配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護に関する法律」に基づき、対象者の未然防止と早期発見の啓発、相談、被害者の保護、自立支援等を目的とした事業の実施 ☆紀南地方において、相談や緊急保護等の機能を持った総合的なDV被害者支援のためのセンターの運営 ☆夫・恋人等からの暴力、生活破綻等女性が社会生活を営む上での援助活動 〔19,000〕

■ 第2章 和歌山県の男女共同参画施策の実施状況 ■

事業名	担当課	平成22年度具体的施策の実施状況 〔H22予算：千円〕	平成23年度具体的施策の取組 〔H23予算：千円〕
◆ストーカー・配偶者暴力事案への適切な相談業務	警察本部生活安全企画課	<ul style="list-style-type: none"> ☆ストーカー・配偶者暴力事案に対する適切な相談受理 ・ストーカー及び配偶者暴力事案相談受理件数：506件（前年比+61件） ・ストーカー及び配偶者暴力事案検挙件数：58件（前年比+23件） ・ストーカー事案での警告件数 文書警告17件（前年比+12件） 口頭警告59件（前年比-1件） 	<ul style="list-style-type: none"> ☆ストーカー・配偶者暴力事案等の男女間トラブルに起因する事案への適切な相談対応の推進 ・適切な相談体制づくりと被害者保護のための対応
◆在住外国人に対する相談業務	文化国際課	<ul style="list-style-type: none"> ☆県国際交流センターに専任の外国人生活相談員を配置 ・相談件数：554件（人権相談65件） ☆外国人のための「専門家相談会」を実施 ・会場：和歌山市、田辺市 <p>【今後の課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ☆外国人生活相談員の言語対応の充実 ☆法律相談への対応 	<ul style="list-style-type: none"> ☆民間団体、国・県等の関係機関との更なる連携の強化 ☆相談員の資質向上を目的とした研修の実施・参加 ☆フィリピン語対応曜日の追加（金曜日） ☆外国人のための法律相談の実施

(3)被害者の保護・自立支援

事業名	担当課	平成22年度具体的施策の実施状況 〔H22予算：千円〕	平成23年度具体的施策の取組 〔H23予算：千円〕
◆公益社団法人紀の国被害者支援センターに対する助成	警察本部警察相談課	<ul style="list-style-type: none"> ☆公益社団法人紀の国被害者支援センターの充実した支援体制の整備 ・平成22年4月1日公益社団法人に移行 ・平成23年2月17日和歌山県公安委員会が犯罪被害者等早期援助団体として指定 ・支援活動 電話相談：105件 面接相談：23件 直接支援：26件 〔3,000〕 	<ul style="list-style-type: none"> ☆犯罪被害者等早期援助団体としての活動の充実 ・ボランティア支援員の充実 ・直接支援活動の推進 〔2,989〕
◆女性への暴力追放支援	青少年・男女共同参画課	<ul style="list-style-type: none"> ☆DV被害者支援ネットワーク会議 ・全体会議：1回 ・地域会議：県内2か所 ☆DV防止啓発講座を開催 ・県内3か所の高校で実施 ☆DV相談カード、DV防止啓発物品等の作成・配布 〔2,513〕 	<ul style="list-style-type: none"> ☆DV被害者の相談及び保護に関する機関や民間支援団体とのネットワークを強化 ・ネットワーク会議の開催（全体会議、地域会議） ☆DV相談カード、DV防止啓発物品等の作成・配布 〔1,294〕

■ 第2章 和歌山県の男女共同参画施策の実施状況 ■

事業名	担当課	平成22年度具体的施策の実施状況 〔H22予算：千円〕	平成23年度具体的施策の取組 〔H23予算：千円〕
◆男女共同参画センター運営	青少年・男女共同参画課 (男女共同参画センター)	☆DV被害者支援ボランティア養成講座の開催 ・DV被害に関する理解を深め、被害者への正しい支援方法を身につけるため、講義とワークショップの手法を用いて基本的な知識を学ぶ。 (2回4コマ 受講生：24人)	☆DV被害者支援ボランティア養成講座(ステップアップ編) 〔313〕
◆女性相談所管理運営	子ども未来課	(再掲P54) 〔17,719〕	(再掲P54) 〔19,000〕
◆DV被害者に対する県営住宅応募に関する配慮	建築住宅課	☆DV被害者に対して、県営住宅応募に際し優先枠と一般枠2回の抽選機会を付与 ・県営住宅供給公社へのDV被害者の応募：2件 ・各振興局への応募：0件	☆DV被害者に対して、県営住宅応募に際し優先枠と一般枠2回の抽選機会を付与

(4) 暴力行為への厳正な対処

事業名	担当課	平成22年度具体的施策の実施状況 〔H22予算：千円〕	平成23年度具体的施策の取組 〔H23予算：千円〕
◆配偶者暴力事案への対応	警察本部生活安全企画課	☆配偶者暴力事案への対応(平成22年中) ・配偶者暴力事案相談受理件数：318件 ・配偶者暴力防止法に基づく保護命令違反検挙：0件 ・他法令による検挙：43件 ・配偶者暴力防止法に基づく保護命令発令件数：46件 ・配偶者暴力防止法に基づく援助：54件	☆配偶者暴力被害者との緊急時の連絡体制の確立 ・早期現場臨場による事案の沈静化 ・積極的な事件検挙、警告の実施 ・的確な被害者保護対策の実施

2 セクシュアル・ハラスメント防止対策の推進

事業名	担当課	平成22年度具体的施策の実施状況 〔H22予算：千円〕	平成23年度具体的施策の取組 〔H23予算：千円〕
◆教育現場でのセクシュアル・ハラスメント防止対策	教育委員会学校人事課	☆県立学校校長会及び教頭会、市町村教育委員会教育長会や、小中学校校長会において、セクシュアル・ハラスメントのない安心して働ける職場づくりに努めるよう指導 ☆服務規律の遵守に係る通知文において周知 ☆学校管理訪問の際に、適正な職場環境か、相談しやすい環境かを確認し助言 ☆新任校長・教頭会研修、10年次経験者研修において指導	☆安心して働ける職場づくりを常に意識しておけるよう、機会あるごとに研修会等で啓発を推進

3 性犯罪への対策の推進

(1)性犯罪の発生を防ぐ環境の整備と厳正な対処

事業名	担当課	平成22年度具体的施策の実施状況 〔H22予算：千円〕	平成23年度具体的施策の取組 〔H23予算：千円〕
◆街頭犯罪抑止対策の強化 (平成23年度は、犯罪抑止総合対策に変更)	警察本部生活安全企画課	☆業務委託した警備員による犯罪パトロール活動を通じて街頭における性犯罪被害防止対策を推進 街頭における性犯罪 ：前年比+14件	☆業務委託した警備員による、街頭における性犯罪被害防止パトロール活動の強化
◆子ども・女性の安全対策の強化	警察本部生活安全企画課	☆子ども・女性の安全対策の強化 ・自主防犯パトロール隊等による児童の安全確保の推進 自主防犯パトロール隊：189団体 ・「きしゅう君の防犯メール」、 「きしゅう君の車」の拡充 ・「きしゅう君の防犯メール」登録件数：約10,000件 ・防犯・子どもの安全情報配信件数：351台 ・「きしゅう君の車」 ：約16,000台	☆子ども・女性安全対策の強化 ・自主防犯パトロール隊等による児童の安全確保の推進 ・「きしゅう君の防犯メール」による安全情報の配信 ・関係機関との連携強化による先制・予防活動の強化 ・子ども対象の性犯罪出所者への再犯防止措置 ・学校・女子学生を対象とした被害予防教室の開催
◆安全安心なまちづくりの推進	警察本部生活安全企画課	☆行政、学校、防犯ボランティア等と連携した犯罪が起きにくい社会づくりの推進 県内刑法犯認知件数12,125件 (前年対比：-1,837件) ☆防犯アドバイザーによる自主防犯団体に対する支援	☆行政、学校、防犯ボランティア等と連携した犯罪の起きにくい社会づくりの推進 ☆防犯ネットワークを活用した安全情報の配信 ☆防犯アドバイザーによる自主防犯団体等に対する支援
◆安全・安心まちづくり推進事業	県民生活課	☆街頭啓発の実施 ☆安全・安心まちづくり県民大会の開催 ☆犯罪情報の発信 ☆犯罪被害者支援ハンドブック担当者会議の開催 ☆自主防犯マニュアルの作成及び自主防犯リーダー講習会の実施 ☆犯罪被害者向け地方公共団体研修会の開催 ☆犯罪被害者「国民のつどい」和歌山大会の開催	☆街頭啓発の実施 ☆安全・安心まちづくり県民大会の開催 ☆犯罪情報の発信 ☆第2次犯罪被害者基本計画説明会の開催 ☆自主防犯リーダー講習会の実施
◆性犯罪捜査体制の整備	警察本部捜査第一課	☆女性被害捜査官を警察本部及び県内各警察署に配置：32人 ・性犯罪捜査教養の実施（4月）	☆女性被害捜査官を警察本部及び県内各警察署に配置：31人 ・指名した女性被害捜査官等に対する性犯罪捜査教養の実施

■ 第2章 和歌山県の男女共同参画施策の実施状況 ■

事業名	担当課	平成22年度具体的施策の実施状況 〔H22予算：千円〕	平成23年度具体的施策の取組 〔H23予算：千円〕
◆性犯罪の潜在化防止に向けた相談しやすい体制づくりの推進	警察本部捜査第一課	☆性犯罪被害110番の相談電話及び警察署相談窓口における適切な対応	☆性犯罪被害110番の相談電話及び警察署相談窓口における適切な対応
◆非行防止対策	青少年・男女共同参画課	<ul style="list-style-type: none"> ☆少年保護関係機関会議の開催(年3回) ・関係機関：和歌山地方検察庁、家庭裁判所、警察本部等30機関 ☆啓発用ビデオテープの購入と関係機関への貸出 ☆非行防止啓発用リーフレット等の作成配布 ☆インターネット問題対策として、生徒及び教職員、保護者、ボランティア団体等に対し、「出張！県政おはなし講座」を実施 ☆少年補導委員研修会の開催 ☆青少年センター及び青少年健全育成団体への活動事業補助 ☆青少年センター職員研修大会の開催 [4,075] 	<ul style="list-style-type: none"> ☆少年保護関係機関会議の開催(年3回) ・関係機関：和歌山地方検察庁、家庭裁判所、警察本部等30機関 ☆啓発用ビデオテープの購入と関係機関への貸出 ☆非行防止啓発用リーフレット等の作成配布 ☆インターネット問題対策として、生徒及び教職員、保護者、ボランティア団体等に対し、「出張！県政おはなし講座」を実施 ☆少年補導委員研修会の開催 ☆青少年センター及び青少年健全育成団体への活動事業補助 ☆青少年センター職員研修大会の開催 [4,018]

(2) 被害者への配慮

事業名	担当課	平成22年度具体的施策の実施状況 〔H22予算：千円〕	平成23年度具体的施策の取組 〔H23予算：千円〕
◆性犯罪被害者からの相談に対する配慮	警察本部警察相談課	<ul style="list-style-type: none"> ☆警察職員及び警察安全相談員に各種学習の機会を通じて性犯罪被害者への対応等について理解を促進 ☆公益社団法人紀の国被害者支援センターの支援員に対して講師を派遣 ・警察相談・被害者支援専科の実施(5/14) ・警察安全相談員研修会の実施(4/1) ・公益社団法人紀の国被害者支援センター直接支援員研修に講師を派遣(7/11) 	<ul style="list-style-type: none"> ☆警察職員及び警察安全相談員への学習機会の提供 ☆公益社団法人紀の国被害者支援センターへの学習機会の提供
◆交番等への女性警察官の配置	警察本部地域指導課	<ul style="list-style-type: none"> ☆女性被害者が相談しやすい環境を整えるため、女性警察官を配置 ・警察署地域係：6警察署6人 ・交番等：19交番25人、 ・女性交番相談員：1交番1人 ・警察本部通信指令室：3人 <p>【今後の課題】 女性警察官の配置拡大を検討</p>	<ul style="list-style-type: none"> ☆交番59箇所・駐在所109箇所へ毎月発行している「ミニ広報誌」を通じ、女性被害犯罪の予防の喚起の実施と相談活動を推進

■ 第2章 和歌山県の男女共同参画施策の実施状況 ■

事業名	担当課	平成22年度具体的施策の実施状況 〔H22予算：千円〕	平成23年度具体的施策の取組 〔H23予算：千円〕
◆痴漢被害相談所の運用	警察本部地域指導課	☆鉄道警察隊舎（JR和歌山駅2階）に「痴漢等被害相談所」を設置し、相談活動を実施 ・相談受理件数：3件	☆鉄道警察隊舎（JR和歌山駅2階）に「痴漢等被害相談所」を設置し、相談活動を実施
◆一般捜査活動（性犯罪被害者支援）	警察本部捜査第一課	☆性犯罪被害者の医療機関における経費負担を緩和するため、性犯罪被害者に対し初診料、診断書料、資料採取料、性感染症検査料、緊急避妊料、人工妊娠中絶料等を支給 ・初診料等支給件数：15件 〔557〕	☆より一層県産婦人科医会、医療機関との連携を強化し、性犯罪被害者の負担軽減を図る。 〔530〕

(3) 売買春の根絶に向けた対策の推進、売買春の被害者の保護、社会復帰支援

事業名	担当課	平成22年度具体的施策の実施状況 〔H22予算：千円〕	平成23年度具体的施策の取組 〔H23予算：千円〕
◆風俗、売春事犯に対する取組	警察本部生活環境課	☆風俗、売春事犯の徹底検挙と被害者支援 ・風営適正化法違反検挙：13件 ・風俗営業行政処分件数：28件 ・他機関と連携した被害者支援 ☆風俗営業実態の把握 ・行政担当部門と連携し立入調査を推進して実態把握し、行政指導による営業の適正化を推進	☆関係機関との連携強化による売春事犯の情報収集強化と早期検挙 ☆風俗担当部門と連携し立入調査を推進して業務を把握し、行政指導による営業の適正化を推進
◆女性保護	子ども未来課	☆女性相談員が各種会議や研修会に参加し、相談技術の向上を図ることにより、被害者保護・相談・自立援助を効果的に実施 ・女性相談員相談延件数：1,264件 〔933〕 【今後の課題】 保護等の迅速な対応につなぐため、住民生活に身近な支援者の育成による被害者への相談の勧奨と市町村等地域の相談窓口と女性相談員の日常的な連携が必要	☆女性相談員が各種会議や研修会に参加し、相談技術の向上を図ることにより、被害者保護・相談・自立援助を効果的に実施 〔895〕

■ 第2章 和歌山県の男女共同参画施策の実施状況 ■

(4) 児童売春に対する対策の推進

事業名	担当課	平成22年度具体的施策の実施状況 〔H22予算：千円〕	平成23年度具体的施策の取組 〔H23予算：千円〕
◆少年サポートセンターによる少年相談	警察本部少年課	<ul style="list-style-type: none"> ☆非行少年等の立ち直り支援 ・大学生等への学生サポーターの委嘱 〔1,048〕 ☆「ヤングテレホン・いじめ110番」での被害相談の認知と継続的支援 ・相談受理件数：113件 ☆街頭補導活動の強化 ・補導人員：8,833人 ☆人的体制の整備 ・学校支援サポーター（非常勤嘱託職員）4人の継続配置 	<ul style="list-style-type: none"> ☆非行少年等の立ち直り支援 ・大学生等への学生サポーターの委嘱 〔853〕 ☆「ヤングテレホン・いじめ110番」での被害相談の認知と継続的支援 ☆街頭補導活動の強化 ☆人的体制の整備
◆児童買春・児童ポルノ事犯に対する取組	警察本部少年課	<ul style="list-style-type: none"> ☆児童買春・児童ポルノ事犯の取締りの徹底 ・各警察署と連携した取締り強化 ・被害少年対策の推進 ・福祉犯検挙人員：43人（うち児童買春、児童ポルノ事件：13人） 	<ul style="list-style-type: none"> ☆児童買春・児童ポルノ事犯の取締りの徹底 ・各警察署と連携した取締り強化 ・被害少年対策の推進

(5) ストーカー行為等への厳正な対処と被害者の支援及び防犯対策

事業名	担当課	平成22年度具体的施策の実施状況 〔H22予算：千円〕	平成23年度具体的施策の取組 〔H23予算：千円〕
◆ストーカー事案への対応	警察本部生活安全企画課	<ul style="list-style-type: none"> ☆ストーカー事案への対応（平成22年中） ・相談受理件数：188件 ・ストーカー規制法違反検挙：4件 ・他法令による検挙：11件 ・ストーカー規制法に基づく警告：17件 ・口頭による警告：59件 ・ストーカー規制法に基づく援助：1件 	<ul style="list-style-type: none"> ☆ストーカー事案に対する取締り強化 ・積極的な事件検挙及びストーカー規制法に基づく警告の実施 ・被害者保護対策の実施

4 人身取引への対策の推進

事業名	担当課	平成22年度具体的施策の実施状況 〔H22予算：千円〕	平成23年度具体的施策の取組 〔H23予算：千円〕
◆不法就労に対する取組	警察本部生活環境課	<ul style="list-style-type: none"> ☆不法就労助長事犯の徹底検挙 不法就労事犯検挙：1件 ☆不法就労防止のリーフレット配布による啓発活動の推進 ☆来日外国人犯罪対策及び不法滞在・不法就労防止のための活動強化月間を6月に設定 	<ul style="list-style-type: none"> ☆積極的な広報啓発活動の推進 ☆突き上げ捜査による斡旋ブローカーの徹底検挙 ☆関係者等からの情報収集の徹底と適切な行政処分の実施 ☆来日外国人犯罪対策及び不法滞在・不法就労防止のための活動強化月間を6月に設定

5 各種メディアにおける男女の人権の尊重

(1) 男女の人権を損なうような表現・過度の性的な表現などへの対応

事業名	担当課	平成22年度具体的施策の実施状況 〔H22予算：千円〕	平成23年度具体的施策の取組 〔H23予算：千円〕
◆青少年健全育成 条例施行	青少年・男女 共同参画課	<ul style="list-style-type: none"> ☆条例の効果的な運用と青少年保護を 図るため、有害環境の浄化を徹底 ・有害図書等自動販売機の追放対策 ・社会福祉審議会児童福祉専門分科 会文化財部会に対する諮問と部会 の開催 ・優良映画・優良書籍等の推奨 ・図書、玩具等の有害指定 ・関係業者等に対する立入調査及び 指導 ・青少年健全育成条例の改正施行と 周知徹底 ・警察、教育委員会と連携し定期的 な立入調査を実施 〔1, 757〕 	<ul style="list-style-type: none"> ☆条例の効果的な運用と青少年保護を 図るため、有害環境の浄化を徹底 ・有害図書等自動販売機の追放対策 ・社会福祉審議会児童福祉専門分科 会文化財部会に対する諮問と部会 の開催 ・優良映画・優良書籍等の推奨 ・図書、玩具等の有害指定 ・関係業者等に対する立入調査及び 指導 ・青少年健全育成条例の改正施行と 周知徹底 ・警察、教育委員会と連携し定期的 な立入調査を実施 〔1, 705〕

(2) インターネット等新たなメディアの課題への対応

事業名	担当課	平成22年度具体的施策の実施状況 〔H22予算：千円〕	平成23年度具体的施策の取組 〔H23予算：千円〕
◆インターネット 等の出会い系サイ トへの対応	警察本部少年 課	<ul style="list-style-type: none"> ☆インターネット等の出会い系サイ ト等を利用した児童への人権侵害 事犯に対する取締りの強化 ・出会い系サイト等関連事件での検 挙人員9人 ☆教育及び行政と連携した総合的な 対策の推進（ネットパトロール、 情報モラル講座等） 	<ul style="list-style-type: none"> ☆インターネット等の出会い系サイ ト等を利用した児童への人権侵害 事犯に対する取締りの強化 ☆教育及び行政と連携した総合的な 対策の推進（ネットパトロール、 情報モラル講座等）
◆恒常的なサイ バーパトロールの 実施	警察本部生活 環境課	<ul style="list-style-type: none"> ☆インターネット利用による児童ポ ルノ提供及びわいせつ物頒布販売 事件の取締り ☆インターネット利用による児童に 全裸動画を送信させた児童ポルノ 製造事件の取締り ☆サイバー犯罪抑止のための広報啓 発活動の実施（16か所） 	<ul style="list-style-type: none"> ☆サイバーパトロール、サイバーセ キュリティカレッジ及びサイバー トラブル相談に係る事業の民間委 託による違法・有害情報の収集と 被害防止の推進 〔31, 306〕 ※緊急雇用創出事業 ☆各種広報啓発活動の推進
◆非行防止対策	青少年・男女 共同参画課	（再掲P58） 〔4, 075〕	（再掲P58） 〔4, 018〕